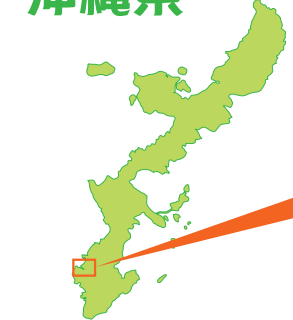


ラムサール条約登録湿地

漫湖は海から3km上流の内陸にありますが、潮の影響を強く受け、干潮時には最大47haに及び沖縄最大級の泥の干潟が出現します。干潟全体がマングローブに縁取られ、泥の干潟には、カニやゴカイなどの生きものが豊富で、シギ・チドリ類を中心とした渡り鳥の重要な中継地・越冬地となっています。そのため、国指定の鳥獣保護区に指定され、ラムサール条約にも登録されています。

沖縄県



<http://kyushu.env.go.jp/naha/manko/>

漫湖鳥獣保護区 検索

ホームページでも紹介しています。

国指定漫湖鳥獣保護区保全事業における調査の概要や検討の経緯は、ホームページで紹介しています。



平成23年3月

環境省 那覇自然環境事務所
Ministry of the Environment

〒900-0027 沖縄県那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル4F
TEL:098-858-5824 FAX:098-858-5825

漫湖水鳥・湿地センター

〒901-0241 沖縄県豊見城市宇豊見城982
TEL:098-840-5121 FAX:098-840-5118



トウネン

ハマシギ

アカアシギ

メダイチドリ

ダイシャクシギ

セイタカシギ



漫湖に鳥を
呼び戻そう

国指定漫湖鳥獣保護区
保全事業の取り組み



環境省 那覇自然環境事務所
Ministry of the Environment

漫湖でみられる
鳥たち



アマサギ

アオサギ

ダイサギ

コサギ

クロツラベギサギ

バン

シロチドリ

ムナグロ